

ITSM SecOps

ServiceNow® 統合ITサービス管理 ソリューション

- セキュリティ運用管理とITサービス管理を統合して一元的な運用オペレーションを実現
- ワークフローの最適化・自動化により障害解消時間を短縮し、情報の一元化・分析によるリスク予防が可能



Problem / こんなお困りごとありませんか？

Problem

運用オペレーションが煩雑なため、障害発生から対応完了までに時間がかかる

複数のインシデント対応の優先順位付けの判断が難しい

担当部署間の情報連携手法が統一されておらず、連携に時間を要する

セキュリティインシデントの対応状況がわかりにくい

その課題、統合ITサービス管理ソリューションで解決！

Solution / セキュリティ運用管理とITサービス管理の一元化・最適化・自動化

Solution



ITサービス管理とセキュリティ運用管理を統合して、一元的に管理

ワークフローの最適化・自動化によるスムーズな情報連携

セキュリティインシデントの自動的な優先順位付けと対応状況の可視化により、迅速な対応が可能

「IT資産・脆弱性管理ソリューション」と連携させることで、脆弱性情報の自動収集からITサービス管理とセキュリティ運用管理までを統合した一元的な運用を実現



セルフサービスポータルにて、ユーザーによるチケット起票



担当者はナレッジを活用してインシデント対応を実施



根本原因の分析と対応を実施



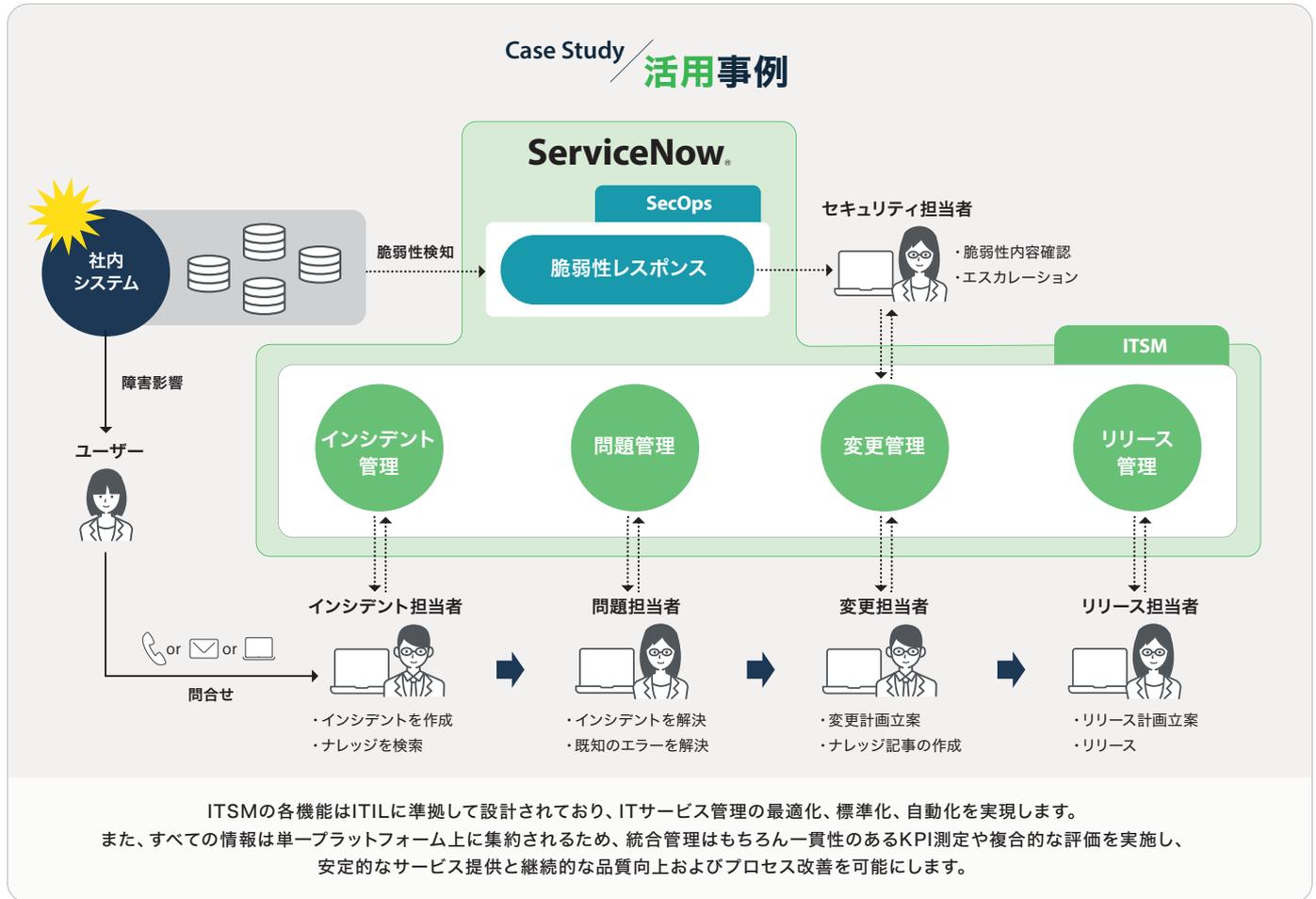
定常オペレーションも含む変更作業を管理



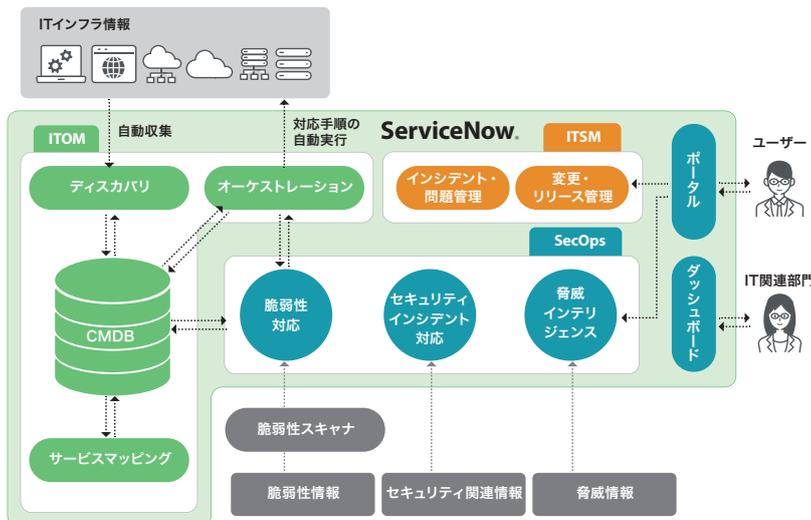
リリースの計画と実行を管理

ServiceNow® 統合ITサービス管理ソリューション

ITSMとSecOpsにより、マルチクラウドやオンプレミス等のセキュリティインシデント発生時のワークフローを自動化・最適化し、ITサービス管理とセキュリティ運用管理を一元化します。



IT資産・脆弱性管理ソリューション



ビジネスのデジタル化が進むにつれ、IT関連部門における業務範囲と業務量は増加し続けています。ITインフラから個別システム、アプリケーションまで、維持管理はもちろん、それらに対する問い合わせ業務も含め、高品質かつ安定的なITサービスの提供と運用が求められています。

これらに対応するためには、人に依存した従来の運用方法から脱却し、いかに効率的に安全で可用性の高い運用ができるかが重要な課題になります。

DTSの「統合ITサービス管理ソリューション」と「IT資産・脆弱性管理ソリューション」を連携させることで、自動で収集したIT資産の構成および脆弱性情報とセキュリティインシデント情報に対して、それぞれ対応の優先順位付けと初期対応を自動で行いながら、複合的な評価を行います。これにより、迅速なセキュリティ対応と業務の効率化を実現します。

また、すべての対応は同一プラットフォーム上で管理されるため、IT関連業務全体の最適化・高度化が期待できます。

連絡先

業務改革DXソリューション
<https://dts-digital.jp/servicenow/>



株式会社 DTS

デジタルソリューション事業本部
 デジタルソリューション営業部
 TEL 03-6914-5562
 E-mail digital_sales@dts.co.jp

※ServiceNow、ServiceNowのロゴ、Now、その他のServiceNowマークは、米国および/またはその他の国におけるServiceNow, Inc.の商標または登録商標です。その他の会社名および製品名は、関連する各会社の商標である場合があります。
 ※製品の仕様は予告なく変更する場合があります。